株式会社 MORESCO

(Matsumura Oil Research Corp.)

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

個人投資家様向け説明会

東証第一部5018(石油・石炭製品) 2021/11/20



- 1. 会社概要
- 2. 製品紹介
- 3. 成長戦略
- 4. 連結決算の概要

(2021年度第2四半期)

- 5. 株式情報·株主優待
- 6. CSRの取り組み

本日のご説明



- 1. 会社概要
- 2. 製品紹介
- 3. 成長戦略
- 4. 連結決算の概要

(2021年度第2四半期)

- 5. 株式情報·株主優待
- 6. CSRの取り組み

会社概要



名称 株式会社MORESCO(英文名: MORESCO Corporation)

本社所在地 神戸市中央区港島南町5丁目5-3

事業内容・デバイスは似たが、これが、京都、ホットメルト接着剤、

デバイス材料などの化学品の開発、製造、販売

設立 1958年(昭和33年)10月27日

資本金 2,118百万円

代表者 代表取締役社長 CEO 両角元寿

従業員数 [連結]791名 [単体]391名(2021年2月末日)

売上高 24,479百万円(2021年2月期:連結)

経常利益 1,030百万円(2021年2月期:連結)

沿革



1958年	㈱松村石油研究所創立
-------	------------

1959年 兵庫県西宮市に本社・工場を建設

1965年 千葉県市原市に工場を建設

1986年 兵庫県赤穂市に工場を建設

2001年 神戸ポートアイランドに本社・研究センターを建設(本社移転)

2003年 ジャスダック証券取引所に株式公開

2009年 株式会社花野のダイカスト用潤滑剤事業を譲受

株式会社MORESCOに社名変更

2011年 東京証券取引所第1部銘柄に指定

2013年 日華化学よりダイカスト用潤滑剤・熱間鍛造潤滑剤事業を譲受

2015年 本社・研究センター敷地内に第2研究棟竣工

<海外展開>

1995年~2011年 タイ、アメリカ、中国(無錫)、中国(上海)、インドネシアに

特殊潤滑油、ホットメルトの製造・販売会社設立

2012年~2014年 インドネシアと中国(天津)にホットメルトの製造・販売子会社設立

2017年 インドに特殊潤滑油、ホットメルトの製造・販売子会社設立



MORESCO公式キャラクター 「モレナ」と「モレオ」

国内・海外拠点



中国 4社

[特殊潤滑油、ホットメルト接着剤]





北米 1社 [特殊潤滑油]



·株式会社MORESCO

神戸本社・研究センター

千葉工場、赤穂工場



東京支店、大阪支店、名古屋営業所

・日本国内その他 3社



[特殊潤滑油、ホットメルト接着剤]



東南アジア 3社

[特殊潤滑油、ホットメルト接着剤]







くビジョン・コンセプト>

小さくとも世界にきらりと光を放つMORESCOグループ

水と油と高分子のスペシャリストとして 社会の発展に貢献する

<成長戦略>

I. オンリーワン製品の開発

〈重点4分野〉

環境分野、情報分野、エネルギーデバイス分野、ライフサイエンス分野

Ⅱ.積極的なグローバル展開

本日のご説明



- 1. 会社概要
- 2. 製品紹介
- 3. 成長戦略
- 4. 連結決算の概要

(2021年度第2四半期)

- 5. 株式情報·株主優待
- 6. CSRの取り組み

MORESCOの製品ライン



「水と油と高分子のスペシャリスト」として

過酷な環境、特殊な環境で使われる

特殊潤滑油

精密機器や過酷な環境で使われる

合成潤滑油

紙おむつや粘着ラベルなどに使われる

ホットメルト接着剤

化粧品原料などに使われる

素材

有機EL・照明などに使われる

デバイス関連製品

MORESCOの関わる市場





















特殊潤滑油部門



<ダイカスト用離型剤>



冷えて固まった金属の型離れを良くするための油剤 (ダイカスト:溶融金属を金型に圧入して冷やして固める鋳造法)



く高真空ポンプ油>



"真空状態"を作るためのポンプに使用される潤滑油 半導体やシリコンウエハ、包装などの分野に展開



<難燃性作動液>



水を主成分とした「燃えにくい油圧作動液」 鉄鋼産業などで火災を予防

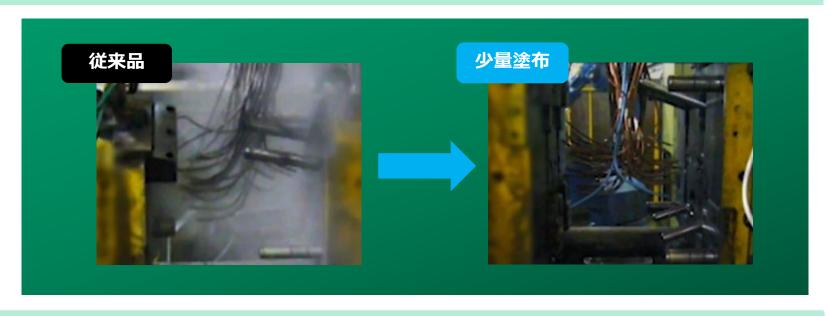


特殊潤滑油部門



>水溶性少量塗布型離型剤

▶ 希釈タイプと比べて約1/100の塗布量を実現。



- ・極小量塗布により廃液削減と金型の長寿命化に貢献する。
- ・飛沫を防ぐことで作業環境を改善する。
- ・低ガス性、低腐食性を有する新製品は新エネルギー車にも適用可能。

合成潤滑油部門



<高温用潤滑油>

過酷な高温環境下でも高い潤滑性能を発揮する合成油 自動車電装補機用グリース基油として世界市場でオンリーワン製品



自動車エンジンルーム内のベアリング



製パン・製菓オーブンチェーンの潤滑油としても採用

<ハードディスク表面潤滑剤>

HDD・・・ハードディスクドライブ

ハードディスクの表面にナノレベルの超薄膜を形成する潤滑剤 クラウドサーバ等に使用されているHDDに使用されるオンリーワン製品

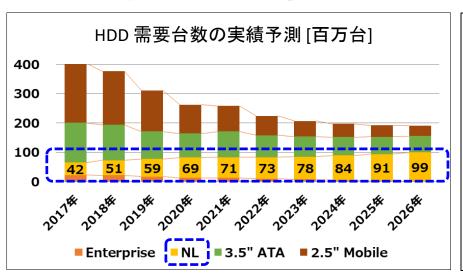


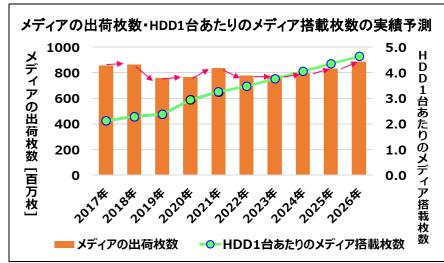
データセンター向け(クラウドサーバ用) のHDDにも採用

合成潤滑油部門



▶次世代磁気ディスク用表面潤滑剤





出典:株式会社テクノ・システム・リサーチ

- ・HDDの需要台数は年々減少傾向であるものの、データセンター向けの二アラインドライブ (NL)は成長が見込まれる。
- ・ニアラインドライブはメディア搭載枚数が多いため、メディアの生産枚数はわずかであるが増加の傾向。
- →既に弊社HDルブ品の90%以上をニアライン向けとして販売。
- ・従来以上の薄膜化により、記憶密度の向上と省エネルギー化を実現する新製品2種が大手 HDDメーカーのニアライン向け新規HDDに採用。

ホットメルト接着剤部門



<ホットメルト接着剤>

加熱すると溶け、冷えると固まる接着剤。有機溶剤を含まず環境や人体に優しい。紙おむつ等の衛生材分野や、ラベル等の粘着材分野に展開。





熱で溶けて液状に



紙おむつ



シール、ラベル



"自動車内装向け反応型接着剤" 独自構造のオンリーワン製品

VOC・・・揮発性有機化合物



"低VOC型ホットメルト接着剤"はわずかな揮発性有機化合物 さえも除去し、シックハウス症候群等の健康被害を防ぐ。

内装用建材

ホットメルト接着剤部門



▶植物由来樹脂を配合したホットメルト接着剤

- ▶ 植物等バイオマスから作られる製品は、燃やしても二酸化炭素の増減 に影響を与えない。(カーボンニュートラル)
- 地球温暖化の原因となる温室効果ガスへの影響を抑制する。



- ・日本有機資源協会からホットメルト粘着剤3品番がバイオマスマーク 商品として認定。
- ・紙おむつ等に使用される衛生用品用ホットメルト接着剤についても、 植物由来樹脂を20~40%配合した製品を開発。

素材部門



<流動パラフィン>

鉱物油を無色透明・無味無臭にまで精製した「人に優しいオイル」 安全性が高く、化粧品原料やリチウムイオン電池膜等の分野に展開



(当社推定)





化粧品、入浴剤など



リチウムイオンバッテリー

<石油スルホネート>

油への溶解性に優れた工業用の界面活性剤 乳化剤、中和・分散剤、防錆・防腐剤等、様々な用途に展開



(当社推定)





乳化や防錆等の機能を持ち、 金属加工油や防錆油の添加剤 として採用

エネルギーデバイス材料部門





<有機デバイス用封止材>

高い水蒸気バリア性、基材との密着性を持つシール材 外部から水分の侵入を防ぎ、有機デバイスの長寿命化に貢献



<ガス・水蒸気透過度測定装置>

迅速・高感度かつ高精度で、シートやフィルム状の ガスバリア性が測定可能な装置

- ・有機デバイス
- ・太陽電池
- 食品
- ・医薬品包装
- ・水素関連分野等に貢献

公的機関(産業技術総合研究所) 認証マーク

活用しています。(日本国門許出版2009-197

エネルギーデバイス材料部門



<有機薄膜太陽電池(OPV)>

軽量・フレキシブル・透明性といった特性を持つフィルム上の太陽電池 現在、国内では当社が唯一、連続印刷でのOPVのモジュールを作製



フレキシブルなOPVモジュール



窓枠パネルへのOPV搭載 ビルメンテナンス会社へ設置



OPV表面への印刷によるデザイン付与

生産時のCO2発生がシリコン太陽電池に比べて約1/5 色・サイズ・機能など、使用環境や目的に合わせて選択可能

→より身近で電力が得られ、低炭素社会の実現に貢献

本日のご説明



- 1. 会社概要
- 2. 製品紹介
- 3. 成長戦略
- 4. 連結決算の概要

(2021年度第2四半期)

- 5. 株式情報·株主優待
- 6. CSRの取り組み

次世代分野の4領域



既存

環境関連分野

省資源、省エネルギーに貢献する高機能製品の開発





少量塗布型離型剤

低VOC型ホットメルト接着剤

既存

情報関連分野

ナノレベルの繊細な作業に貢献する製品開発





データセンター向け高密度磁気記録方式HDに対応の表面潤滑剤

既存

エネルギーデバイス分野

有機デバイスなどの長寿命化に貢献する製品開発





ガス・水蒸気透過度測定装置

有機薄膜太陽電池(OPV)

新規

ライフサイエンス分野

医療や健康に貢献する製品開発





ナノエマルジョン技術の新しいビジネス展開を推進中

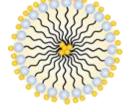
ライフサイエンス分野



トナノエマルジョン技術

機能性素材を従来よりも非常に小さいサイズで溶解





角質細胞間隙 50~70nm

MORESCO

シングル ナノミセル

12 nm

従来の 単層ミセル

55 nm

ナノサイズの乳化により、難水溶性薬物の経口/経皮吸収率が大幅に改善可能

※既存材料(医薬品添加物、医薬部外品原料、食品添加物)で構成









化粧品・ヘルスケア分野での展開を推進中

ライフサイエンス分野



▶創薬を目指す共同研究開発

愛媛大学と新規アレルギー治療薬の共同研究開発を推進

気管支喘息、アレルギー性鼻炎など 幅広いアレルギー疾患に治療効果が期待 活性、吸水性、安全性を備えた化合物の取得を目指し合成展開中

MORE 5 COMPANY





愛媛大学大学院医学系研究科

愛媛大学医学部



大学発ベンチャーの株式会社AutoPhagyGOに出資し共同研究開発を推進

生活習慣病改善を期待できるオートファジーを対象とした創薬活動を推進 薬理活性が向上した重要化合物を取得 更なる活性向上、薬としての物性、安全性を備えた化合物へ合成展開中

MORE 5 COMPANY









オートファジー研究は、老化に関連する様々な現象や疾患の予防・治療へつながる研究

用途別売上高比率(2021/2月期連結実績)





鉄鋼 2% 冷熱媒体 2%

ポリスチレン 3%

化粧品・トイレタリー 2%

真空機器 3%

その他接着8%

その他 15%

自動車

40%



情報機器

6%

衛生材料

19%

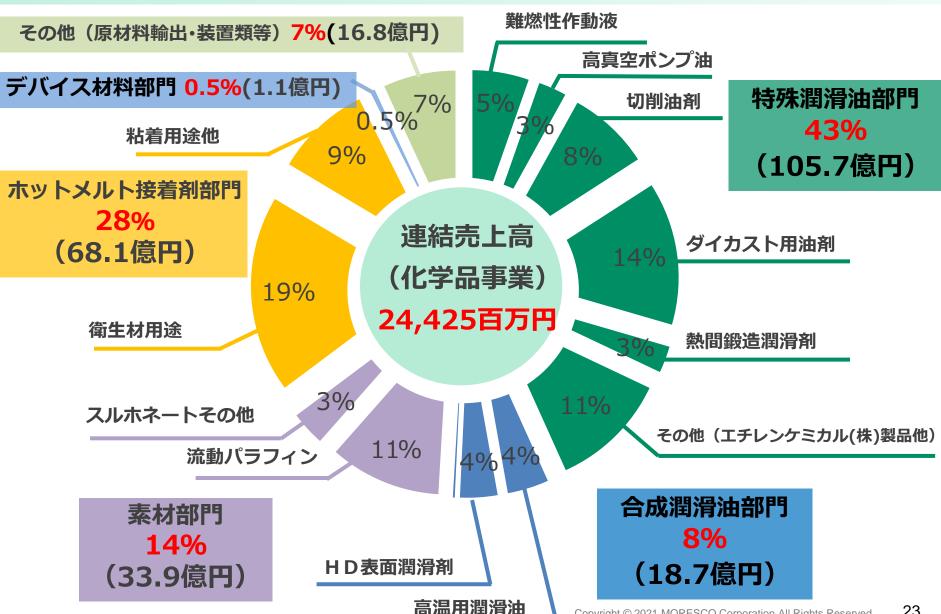






化学品事業の売上高構成 (2021/2月期連結実績)





本日のご説明



- 1. 会社概要
- 2. 製品紹介
- 3. 成長戦略
- 4. 連結決算の概要

(2021年度第2四半期)

- 5. 株式情報·株主優待
- 6. CSRの取り組み

当期の決算概要 連結損益計算書



- ▶ 自動車生産の回復を背景とした増収、為替差益の計上による営業外収益の増加
- > 賃貸用不動産の売却益を特別利益に計上

単位:百万円

科目	20 / 2Q	21 / 2Q	前期比
売上高	11,348	13,366	+17.8%
売上総利益	3,536	4,544	+28.5%
販管費	3,436	3,621	+5.4%
営業利益	100	923	+820.0%
営業外損益	△43	240	_
経常利益	58	1,163	_
特別利益	_	833	_
税引前利益	58	1,996	_
当期純利益 (※)	△90	1,359	_

^(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

売上高、売上総利益率の推移



- > 上期売上高は2019年度の水準まで回復
- ▶ 材料価格の上昇により当2Qの利益率は低下



部門別売上高の内訳



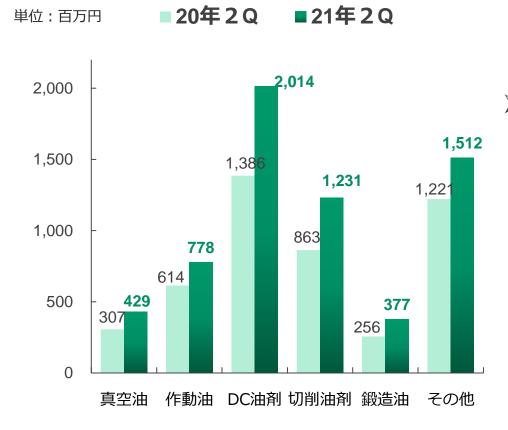
単位:百万円

科目	20 / 2Q	21 / 2Q	前期比
特殊潤滑油部門	4,647	6,341	+36.5%
合成潤滑油部門	917	1,033	+12.6%
素材部門	1,739	1,672	△3.9%
ホットメルト接着剤部門	3,301	3,325	+0.7%
その他	717	987	+37.6%
化学品事業計	11,321	13,358	+18.0%
ビル事業	27	8	△68.3%
売上高合計	11,348	13,366	+17.8%

当期の実績(特殊潤滑油部門)



部門全体の売上は前年比36.5%増(6,341百万円)数量は33.3%増



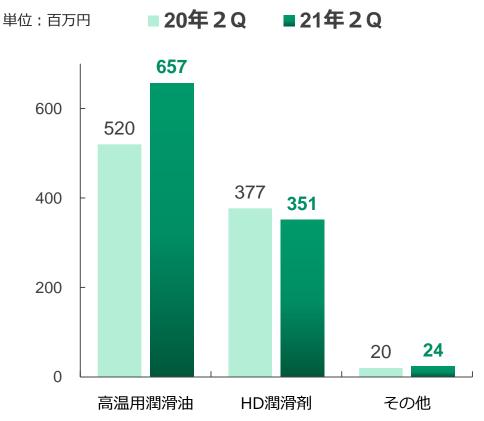
≻全般

- ・各国、地域での自動車生産が回復 基調で推移したことにより、全般 的に増収
- ・顧客での生産性向上に資する少量 塗布型ダイカスト離型剤が国内外 で順調に推移

当期の実績(合成潤滑油部門)



> 部門全体の売上は前年比12.6%増(1,033百万円)



▶高温用潤滑油

国内自動車生産の回復と旺盛な中国需要を背景に増収

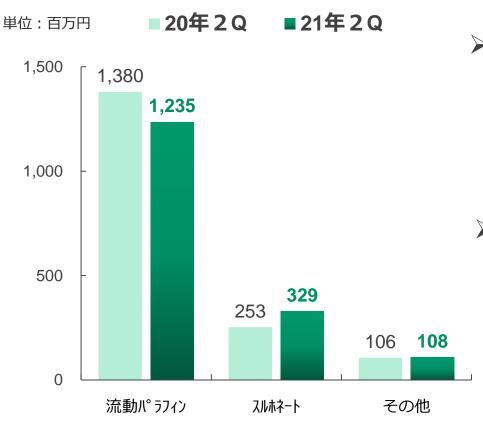
▶ハードディスク表面潤滑剤

ローカルストレージ分野でのS SDへの置換の影響を受け減収。 (中期的にはデータセンター用途 でのHDD需要増を見込む)

当期の実績 (素材部門)



部門全体の売上は前年比3.9%減(1,672百万円)数量は9.9%減



≻流動パラフィン

ポリスチレン可塑剤および化粧品 用途が増収となった一方で、採算 性を踏まえて一部取引の見直しを 行ったことにより減収。

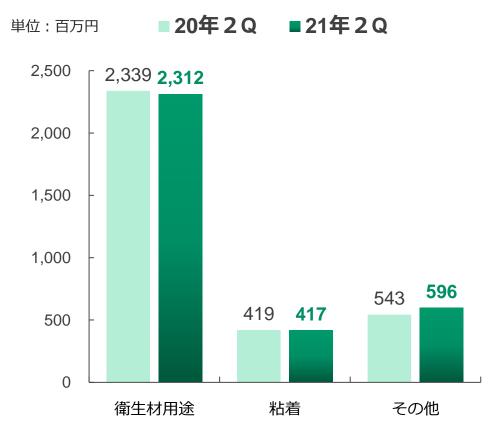
>スルホネート

自動車生産の回復により増収 (主に金属加工油の添加剤として 使用される)

当期の実績(ホットメルト接着剤部門)



部門全体の売上は前年比0.7%増(3,325百万円)数量は0.1%減



▶衛生材用途

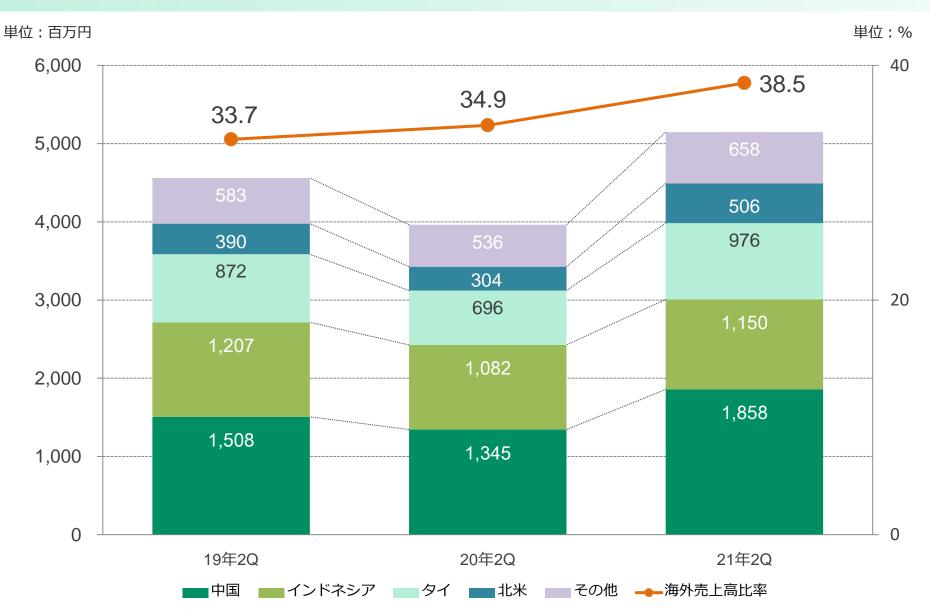
コロナ禍での外出抑制の影響等で 国内外ともに微減

>その他

自動車内装関連および空気清浄機 用フィルター用途が増収

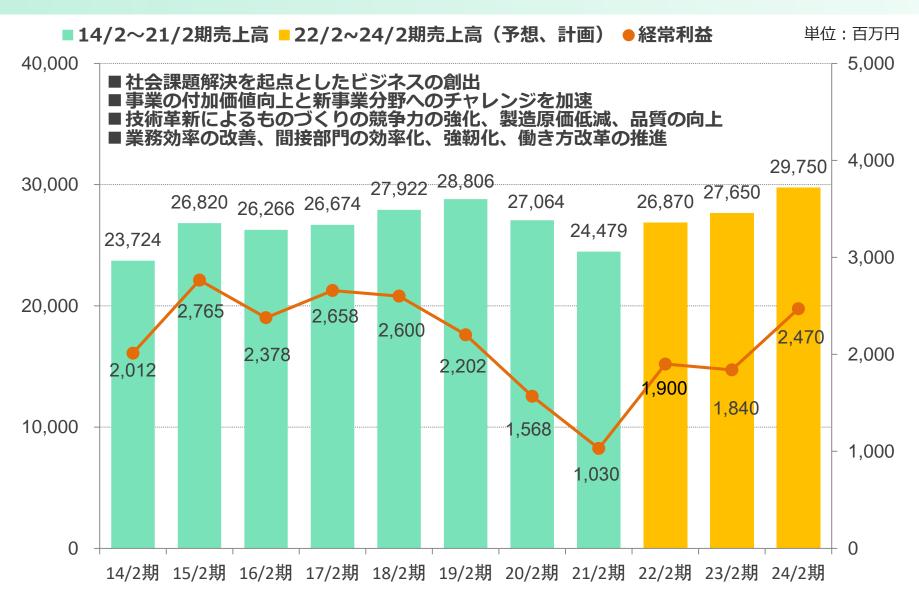
海外売上高(連結)





直近の業績と業績予想、第9次中期経営計画





本日のご説明



- 1. 会社概要
- 2. 製品紹介
- 3. 成長戦略
- 4. 連結決算の概要

(2021年度第2四半期)

- 5. 株式情報·株主優待
- 6. CSRの取り組み

株式情報



2021年、年初来高値1,282円(2021.7.14) 年初来安値997円(2021.1.04)



<1株当たり配当金>

2021年2月期実績(配当性向)	40円(74.0%)
2022年2月期予想(配当性向)	40円(22.5%)

株主優待について



優待の内容	年 1 回実施 QUOカード(クオカード) 1,000円分
対象	毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された 1単元(100株)以上の当社株式を3年以上継続して 保有されている株主様
基準日	期末:2月末日
贈呈時期	5月下旬(事業報告書に同封)

本日のご説明



- 1. 会社概要
- 2. 製品紹介
- 3. 成長戦略
- 4. 連結決算の概要

(2021年度第2四半期)

- 5. 株式情報·株主優待
- 6. CSRの取り組み



・健康経営優良法人2021(大規模法人部門)に認定



※特に優良な健康経営を実践している 法人を顕彰する制度(経済産業省)

「健康経営」・・・従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、 戦略的に実践すること。

———MORESCO健康経営宣言——

従業員が心身ともに健康であることが、企業の持続的な発展 に不可欠と考え、「一人一人が豊かな環境で育ち、新たな 価値を育てていく会社」を実現するため、従業員の健康づく りを推進していきます。

・兵庫県神戸市、赤穂市、千葉県市原市へ福祉車両を寄贈(2014年~)

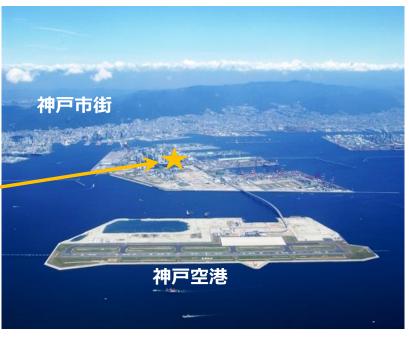


寄贈した車両は、お年寄りの家庭訪問や老人ホームへの訪問、 障がいをお持ちの方の施設への送迎などに活用され、 地域福祉のより一層の発展に寄与しています。

本社・研究センター







この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。 本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。 なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社 MORESCO

2021/11/20

https://www.moresco.co.jp/IR窓口 078-303-9051 (経営企画部)